

カンボク

Viburnum opulus L. var. *calvescens* (Rehd.) Hara

スイカズラ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅰ類

国カテゴリー

該当なし

選定理由

生育地に限られ、個体数も少ない。(現況:R-)

形態

葉は倒卵円形で3中裂し、荒い鋸歯があり、長さ幅とも6~10cm、基部は切形か浅心形または広楔形。葉の基部に托葉があり、葉柄の先端近くに1対の蜜腺がある。

国内分布

北海道、本州(中部地方以北の内陸部や日本海側の湿潤なところに多く、関東地方以西の太平洋側には分布しない。

県内分布

外浦区、加賀中央区。

生態など

花期は5~7月。

生育環境

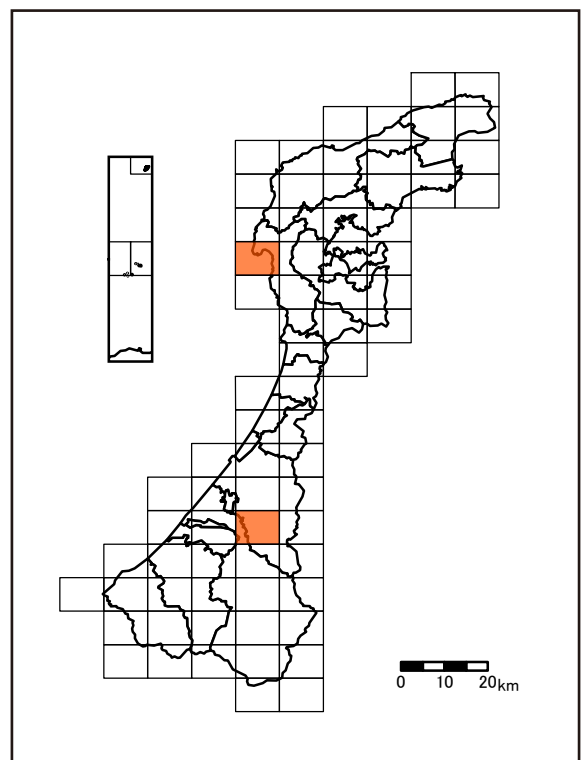
山地の林内。

危険要因

道路工事、産地局限。



小野ふみゑ・2005年11月19日・志賀町



県内の分布